

コトエグネ

20

ここでちょっと

コーヒーブレイク

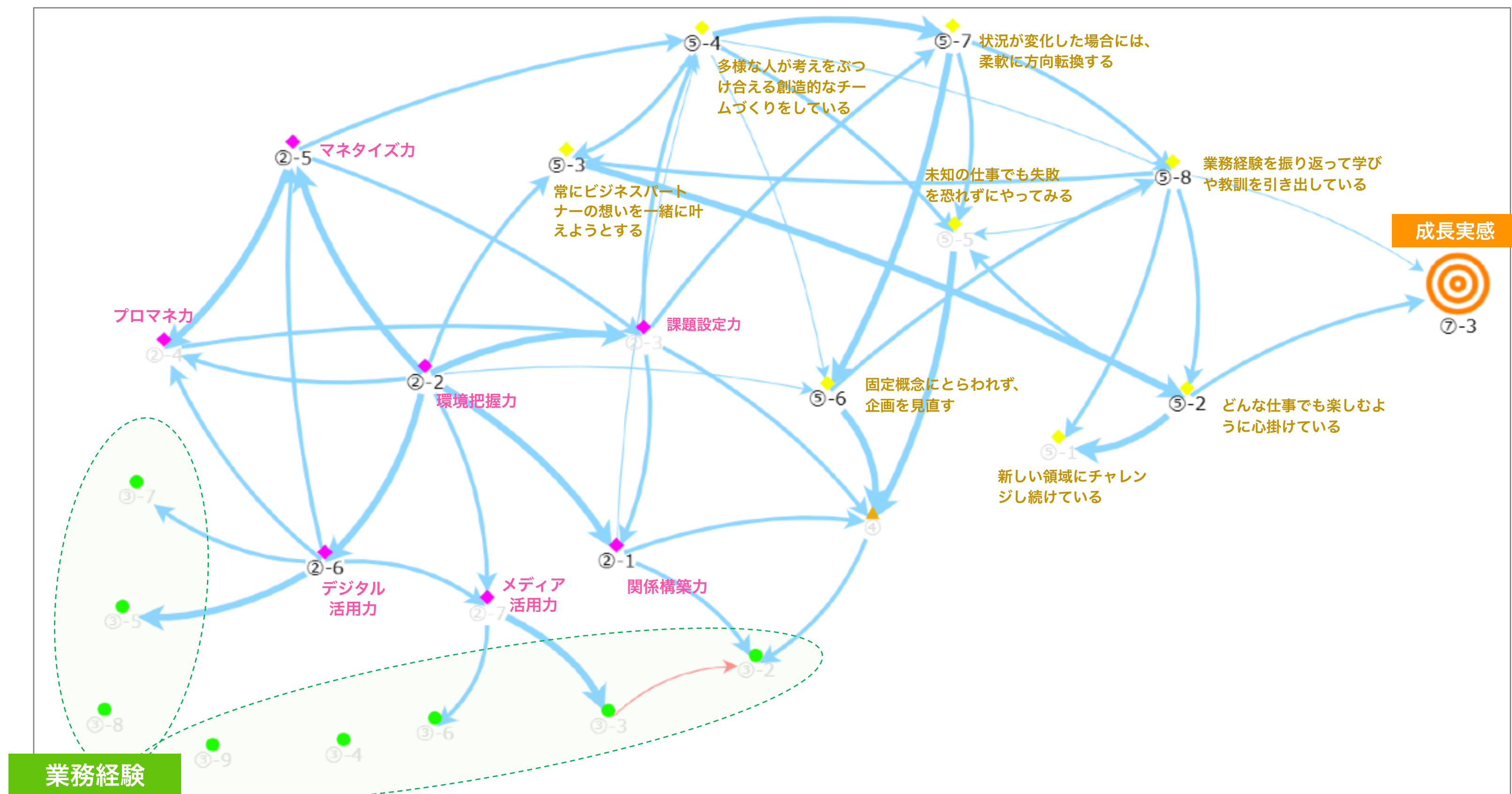




「成長実感」につながるスキル／マインドは何か？

「成長実感」を
目的変数とした
因果構造の可視化

- 「成長実感」につながる因果は、大きくは「業務経験→スキル自認→マインド・姿勢→成長実感」という構造。
- 20-30代のBP職において、成長実感への因果構造のハブになっているビジネス力は「環境把握力」と「関係構築力」。また、マインドでは、「仕事を意味づけ楽しむ姿勢」と「振り返って学ぶ姿勢」の影響度が大きい。



成長実感に影響の強い 要因 ランキング	1位	マインド・姿勢	どんな仕事でも、自分なりにポジティブに取り組める意味を見出して、楽しむように心掛けている	0.243	5位	マインド・姿勢	最適解であると考え実行したものでも、状況が変化したり、違うと感じた場合には、柔軟に方向転換をしている	0.136
	2位	マインド・姿勢	自ら業務経験を振り返って学びや教訓を引き出し、未来の業務でその学びを活かし改善を図っている	0.243	6位	スキル	関係構築力	0.107
	3位	マインド・姿勢	多様な人が考えをぶつけあい、新しい考えや取り組みを創造できるようなチームをつくり、仕事をしている	0.183	7位	スキル	環境把握力	0.102
	4位	マインド・姿勢	常に（ビジネス）パートナーの隣に立ち、一緒に叶えたい想いを実現するようにしている	0.163	※分析対象者：20-30代 BP職社員 約870名 ※分析方法：2024年スキルサーベイの回答結果をもとに、因果探索分析を実施。			